

⑮復帰50年展「琉球—美とその背景—」

文化観光スポーツ部

実施主体：沖縄県立博物館・美術館

実施時期：令和4年10月14日～12月4日

＜50周年記念事業のテーマ＞

2 事業を通して、復帰から50年間の歴史を振り返り、先人たちの労苦と知恵に学ぶとともに、誇りある豊かさに向けた展望を発信する。

●事業の内容等

復帰50周年の節目の年に、東京国立博物館・九州国立博物館と沖縄県立博物館・美術館の共催で、「琉球」をテーマとして、県内初公開となる資料をはじめ、国の重要文化財など、県外にある琉球・沖縄関係資料を紹介する、過去最大規模の展覧会を開催する。王国時代の栄華の象徴ともいえる琉球の美の世界とその背景を探りつつ、本県の歴史や文化を再考する契機とする。

●展示内容「琉球—美とその背景—」

第1章 万国津梁アジアの架け橋

第2章 琉球の美

第3章 しまと暮らしと祈り

●沖縄復帰50年記念特別展「琉球」

東京国立博物館 2022年5月3日～6月26日

九州国立博物館 2022年7月16日～9月4日

沖縄県立博物館・美術館 2022年10月14日～12月4日



書状「金丸世主(尚円)書状」国宝(東京大学史料編纂所蔵)



漆器「朱漆鳳凰螺鈿」初公開(九州国立博物館所蔵)



「玉ハベル」(東京国立博物館所蔵)



漆器「朱漆七宝繫沈金御供飯」
国指定重要文化財(徳川美術館所蔵)



紅型「松坂屋コレクション」
初公開(松坂屋所蔵)